実施要領　様式９（第12条関係）

事業所名　鯵ヶ沢町社会福祉協議会　グループホーム安心住宅

作成日：　平成25年1月30日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	○日々のその人らしい暮らし 職員のペース、都合を優先しがちである。	利用者が一日をどのように過ごしたいか、一人ひとりの希望とペースを大切にして、自己決定できるように支援していく。	利用者と接する上で、その場しのぎの対応ではなく、それまでに至った経緯を把握し、職員間で相談、共有しながら、尊厳に配慮した支援を継続できるようにする。	3か月
2	48	○役割・楽しみごとの支援 単調な日程となりがちである。利用者一人ひとりの役割ではなく、協働した支援になってきている。	生活歴を活かした能力を発揮でき、自信と意欲が持てるように支援していく。	自慢の歌を披露できる場を探し、参加できるように支援する。また、簡単な調理・ウエス作り等、これまでの生活で培った能力を発揮できる場面を提供していく。	1か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。